

令和5年度

おおい町教育委員会の事務の管理及び
執行状況の点検・評価報告書

おおい町教育委員会

目次

はじめに	1
1. 教育委員会の点検・評価について	2
2. おおい町教育大綱	3
3. 令和5年度 おおい町教育方策	6
4. 令和5年度おおい町教育委員会の活動状況	10
5. おおい町教育委員会の自己点検・評価シート	15
6. 令和5年度教育委員会関係全事業（83事業）	20

はじめに

平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）の一部改正により、各教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行うこととなりました。

教育委員会が、地域の教育課題に応じた基本的な教育の方針・計画を策定し、これに即した事業について、自ら評価を行い、その結果を公表することにより、着実に計画の実現が図られます。

このような観点から、おおい町教育委員会では令和5年度教育委員会の事務の管理及び執行状況について具体的な内容の評価・点検を行いました。

1. 教育委員会の点検・評価について

1 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、令和5年度実施事業について、教育委員会の活動、教育委員会が管理・執行する事務、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務の3区分に分け実施しました。

2 点検・評価の構成

(1) 教育委員会の活動

教育委員会の運営改善、教育委員会の会議の公開・保護者や地域住民への情報発信等6項目について、事業の点検・評価を行いました。

(2) 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会の規則及び重要な訓令の制定又は改廃に関する事、学校教育及び社会教育の一般方針を定めること等、教育委員会の規則で規定する16項目について、点検・評価を行いました。

(3) 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

第2次おおい町総合計画の教育分野に掲げる項目のうち、生涯学習の充実、学校教育の充実、青少年の健全育成、地域教育の推進の4区分の施策に関する事業について、点検・評価を行いました。

3 点検・評価の方法

点検・評価にあたっては、自己点検・評価シートにより、事業状況を把握するとともに、事務事業の成果と課題について、3段階で内部評価を行いました。

評価	評価基準
A	十分な成果がみられた
B	おおむね成果がみられた
C	成果がみられなかった
—	評価対象外

2. おおい町教育大綱

おおい町教育大綱

1 策定の趣旨

この大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3第1項の規定に基づき、町長が定めるおおい町の教育、学術及び文化の振興に関する施策の基本的な方針です。

また、この大綱において、第2次おおい町総合計画に基づく教育施策の中で、今後10年に講じる具体的な重点施策について定めます。

2 計画期間

この大綱が対象とする期間は、第2次おおい町総合計画との整合性を図るため、2017（平成29）年度から2026（令和8）年度までの10年間としますが、時代潮流の変化に合わせて柔軟に見直しを行います。

3 本町が目指す教育の姿

ふるさとへの愛と誇りを育み、豊かな交流で伸ばす教育

穏やかな川の流れが山と里、そして海をつなぐ豊かな自然環境と、地域の絆や豊かで優しい人情に恵まれたおおい町では、その特色を活かして、少子高齢化時代の、未来を支える人材育成に努めなければなりません。

また、町の総合的な教育力の向上のためには、町民一人ひとりがふるさと“おおい”との絆を大切にし、全体を俯瞰しながら課題を共有し、連携・協働して取り組まなければなりません。

そして、ふるさとへの愛と誇りや、健やかでたくましい心を育み、広い視野を持ち、社会性豊かな、生きる力がみなぎる人材を育成します。

さらに、地域の人々から歴史と伝統を学ぶとともに、様々な交流によって学びを高めます。

4 基本施策

(1) 生涯学習の充実

町民一人ひとりが自己を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる学習機会を充実し、生涯学習の成果を人々と社会に還元する循環の機会を拡充します。さらに、身近にスポーツやレクリエーションを楽しみ、健康づくりや仲間づくりができるよう、スポーツ活動を充実するとともに、スポーツを通じた交流人口の増加を図ります。

(2) 学校教育の充実

学ぶ楽しさへの気づきを促し、学習意欲の向上に努め、基礎的な知識・技能の習得はもとより、思考力・表現力を育成し「確かな学力」や「生きる力」を育みます。また、体験・交流活動により、地域を愛する豊かな心を育成するとともに、体力の向上を図ります。さらに、ICT機器のさらなる活用や外国語教育の充実、アクティブ・ラーニングの導入を図り、特色ある教育を推進します。

(3) 地域教育の推進

家庭、学校や地域の教育力を連携し、地域が一丸となった地域教育を推進します。また、新たなリーダーの発掘・育成を進めるとともに、お互いの人権を尊重し、男女がともに活躍できる地域を目指して取り組みます。さらに、町民が主体的に文化・芸術にふれあう場を充実し、ふるさとの芸能や伝統文化の保存、継承、創造を図るとともに、文化財や歴史を積極的に発信し、文化面での交流を進めます。

(4) 青少年の健全育成

家庭、学校や地域社会等の連携を強化し、幅広い視野と多様な価値観を養います。また、国際交流や地域間交流を活性化し、幅広い分野で活躍できる資質や能力を育み、社会参加を促します。さらに、青少年教育、指導活動や相談事業を充実し、日常的な善い行いの顕彰に努めるとともに、問題を早期発見し、積極的な生徒指導を行うことによって規範意識の低下を防ぎます。

5 重点施策

「第2次おおい町総合振興計画」の基本施策を本大綱の基本施策と位置付けるとともに、以下の重点施策に取り組みます。

(1) 生涯学習の充実

①生涯学習体制の充実

- ②生涯学習環境の充実
 - ③スポーツ活動の推進
 - ④スポーツレクリエーション活動の場の充実
 - ⑤交流の促進
- (2) 学校教育の充実
- ①「確かな学力」と「生きる力」「学ぶ喜び」の育成
 - ②特色ある教育の推進
 - ③教育環境の整備
- (3) 地域教育の推進
- ①地域教育の充実に向けた環境整備
 - ②人権教育の推進
 - ③文化・芸術活動の促進
 - ④交流の促進
- (4) 青少年の健全育成
- ①子どもに関わる団体のネットワーク化による連携強化
 - ②ジュニアリーダーの育成
 - ③子どもを地域で育てる取組の推進
 - ④社会参加や交流の促進

3. 令和5年度 おおい町教育方策

1 生涯学習の充実

(1) 生涯学習体制の充実

- 1) 生涯学習推進委員会や各種団体との連携を図る中で、地域の特色ある取組を進め、多彩な文化活動・スポーツ活動を展開します。
- 2) リーダーの育成に向け、新たな人材の発掘を進めるとともに、人材情報の収集・整理・研修や資格取得の支援に努めます。
- 3) 体験学習や地域行事等の機会を通じて世代間交流を進めます。

(2) 生涯学習環境の充実

- 1) 地区公民館を地域のコミュニティ活動の拠点に位置づけ、特色を活かした地域作りを進めるとともに、関係機関と連携しながら活動拠点の充実を図ります。また、図書館と各学校が連携し、子どもたちが読書に親しめる環境づくりを進めます。
- 2) 文化・体育的事業等を通じた町内の交流促進や各種大会等を通じて地域間、世代間交流を活性化します。
- 3) 地域住民が、地域の自然、歴史、文化等に関する活動を活発に行えるよう、郷土史料館・暦会館と他の施設などとの連携を深め、機会や場の提供に努めます。

(3) スポーツ・文化活動の促進

1) スポーツ・文化団体等の育成

スポーツ団体の競技力向上と組織強化の取組を支援し、ジュニアアスリートの育成に努めます。また、文化活動団体の組織強化と後継者の育成にも努めます。

2) 体育・文化活動への参加促進

誰もが生涯を通じてスポーツや文化活動を楽しめるよう、活動を推進するとともに、各種サークルの活動を支援します。

3) 「スポーツ少年団」、「文化少年団」の育成

魅力ある「スポーツ少年団」、「文化少年団」の育成を行い、団員及び指導者の相互交流を進め、親睦の輪を広げるとともに、さらなる活性化を図ります。

4) 育成体制の充実

各種団体の育成や組織の拡大を図るため、「スポーツ協会」や「スポーツ推進委員」、「文化協会」、「国際交流協会」との連携を強化します。

5) 障がい者スポーツの充実

障がいのある人が積極的にスポーツに関わることができるよう、障がい者スポーツの推進を図ります。

6) 施設の充実

社会体育施設等の維持・整備に取り組み、利用者の利便性の向上を図ります。

7) 国際交流の推進

幅広い視野と多様な価値観を養うため、国際交流を進めます。

2 学校教育の充実

(1) 「確かな学力」と「生きる力」の育成

1) 町費負担講師の配置等により、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな教育を推進します。

2) 生きる力の基盤となる体力づくりに取り組むとともに、豊かな心を育成します。
また、家庭、地域と学校が一体となり、子どもを育てる環境づくりに取り組みます。

3) いじめや不登校などの状況を早期に把握し、情報を共有し、的確に対応するとともに、自他の生命を尊重する指導や個に即した生徒指導に努めます。

4) 差別や偏見がなく個人を大切にすると人権教育に取り組みます。

(2) 特色ある教育の推進

1) 児童生徒の英語力向上に向け、英語指導助手の配置や外部検定試験を実施するなどの取組を進めます。

2) 信頼される学校づくりを目指し、地域住民との協創による学校運営に取り組みます。

3) 自然体験、社会体験や職場体験等、人々とのふれあいを通じて、ふるさとを大切に思う心を育成します。

(3) 教育環境の整備

1) 児童・生徒の個々に合ったきめ細かな指導を実施するため、学習・生活支援員を配置し、また、いじめや不登校等問題を抱える児童・生徒の課題解決や未然防止のため、特別支援員、適応支援員・スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラーを適切に配置し、教育環境の充実を図ります。

2) タブレットや電子黒板等を活用したICT教育や学校間の交流の活性化を推進します。

- 3) 常に自己研鑽に取り組み、個性や能力を活かした特色ある指導法を追求する、熱意ある教員を養成します。
- 4) 働き方改革を喫緊の課題とし、学校の業務改善、教員の超過勤務の削減を進め、教員の働き方改革に取り組みます。
- 5) 学校施設の計画的な改修を実施し、社会の変化に対応した学習環境・機能の充実を図ります。
- 6) 子どもたちに望ましい生活習慣や食習慣を身に付けさせるため、学校・家庭・地域の連携による食育の充実、及び、健康教育の推進を図ります。

3 地域教育の推進

(1) 地域教育の充実に向けた環境整備

1) 拠点の充実

公民館を活用し、地域の教育力を高め、家庭、学校や地域との連携を含めた歴史・文化の伝承、郷土料理や農林漁業体験等の特色を活かした教育活動を推進します。

2) 人材の育成

リーダーの掘り起こしと地域での教育活動や、各世代の活動を支援します。

3) 体力づくり

公民館活動の一環として、スポーツ活動の充実を図ります。

4) 推進組織等の連携

公民館活動及び社会教育活動の推進のため、「おおい町社会教育委員」との連携を強化し、「おおい町公民館運営審議会」からの指導や助言を受け、活性化に努めます。

(2) 人権教育の推進

1) 人権メッセージの募集等を通じて、人権問題を身近にとらえ考えていけるような人権教育や啓発を行います。

2) 人権問題との関わりを自覚できる研修会や講演会を実施するとともに、指導者を育成します。

(3) 文化・芸術の振興

1) 文化・芸術に関する住民意識を一層高めるために、広報活動や文化に親しむための活動を通じて、文化にふれあい、楽しむ心を育成します。

- 2) 文化・芸術の担い手である団体等の活動を支援するとともに、有形・無形の文化財や祭等の保存、継承の活動を支援します。
- 3) 図書館や郷土史料館、暦会館などの文化施設を中心に、郷土の様々な文化の再発見や文化人との交流等、文化・芸術を通じたふれあいを活性化します。

4 青少年の健全育成

(1) 関係機関との連携

- 1) 公民館、団体、保護司、民生委員、児童委員等との連携を強化し、相談体制を強化するとともに、地域ぐるみの青少年健全育成に取り組みます。
- 2) 「青少年愛護センター」や「青少年育成町民会議」等の団体の活動を活性化します。また、新たな連携を模索し、地域が求める活動に取り組みます。

(2) ジュニアリーダーの育成

- 1) 自らが運営・活動できる団体を目指し、ジュニアリーダー組織の育成に取り組みます。

(3) 子どもを地域で育てる取組の推進

- 1) 子どもを地域で育てる取組を推進するため、子どもに関わる機関・団体との情報共有、連携を図ります。

4. 令和5年度おおい町教育委員会の活動状況

1 教育委員会の会議開催等の状況

(1) 教育委員会の開催状況（定例会6回・臨時会1回）

区分	開催日	議案番号	議題名等	審議結果
第3回定例会	令和5年5月25日	25	おおい町教育委員会事務局職員の任免について	原案可決
		26	令和5年度教育予算(6月補正)見積について	
		報告	おおい町教育委員会における個人情報保護条例施行規則を廃止する規則について	-
			おおい町立学校給食センター運営委員会委員の解嘱及び委嘱について	
			おおい町社会教育委員の委嘱について	
			おおい町公民館運営審議会委員の委嘱について	
			おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の解嘱及び委嘱について	
おおい町図書館協議会委員の解任及び任命について				
第4回定例会	令和5年7月26日	27	令和6年度使用小学校教科用図書の採択について	原案可決
		報告	おおい町高等学校等通学費助成金交付要綱の一部改正について	-
			おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例の一部改正について	
			おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例施行規則の一部改正について	
おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の解嘱および委嘱について				
第5回臨時会	令和5年8月21日	28	令和5年度教育予算(9月補正)見積について	原案可決
		29	工事請負契約の締結について(フィットネスセンター改修工事)	
		30	動産の取得について(学校ICT機器(電子黒板))	
		31	おおい町立小学校及び中学校管理規則の一部改正について	
第6回定例会	令和5年9月25日	32	令和4年度 おおい町教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告について	原案可決
		報告	おおい町立学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について	-
第7回定例会	令和5年11月28日	33	令和5年度教育予算(12月補正)見積について	原案可決
第1回定例会	令和6年2月7日	1	令和5年度教育予算(3月補正)見積について	原案可決
		2	令和6年度教育予算の見積について	

区分	開催日	議案 番号	議題名等	審議 結果			
第2回 定例会	令和6年3月26日	3	令和6年度教育方策について	原案 可決			
		4	令和6年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択嶺南地区協議会の設置について				
		5	令和6年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択嶺南地区協議会の協議の結果を尊重することについて				
		6	おおい町会計年度任用職員(おおい町立学校臨時講師)取扱要綱の一部改正について				
		7	おおい町立学校医の解嘱及び委嘱について				
		8	おおい町立学校眼科医の解嘱及び委嘱について				
		9	おおい町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について				
		10	おおい町青少年愛護センター運営委員会委員の委嘱について				
		11	おおい町立学校体育施設管理指導員の解嘱及び委嘱について				
		12	おおい町スポーツ推進委員の委嘱について				
		13	おおい町生涯学習推進委員会委員の委嘱について				
		14	おおい町立図書館協議会委員の任命について				
		15	おおい町文化財保護委員会委員の任命について				
		16	おおい町立公民館館長の任命について				
		17	おおい町立図書館館長の任命について				
		18	おおい町立郷土史料館館長の任命について				
		19	おおい町曆会館館長の任命について				
		20	おおい町立公民館主事の任命について				
		21	おおい町社会教育指導員の任命について				
		22	おおい町人権教育指導員の任命について				
		23	おおい町教育委員会事務局職員の任免について				
		第2回 定例会	令和6年3月26日		報告	おおい町曆会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	—
						おおい町名田庄岩の鼻遺跡館の設置及び管理に関する条例の廃止について	
おおい町名田庄岩の鼻遺跡館の設置及び管理に関する条例施行規則の廃止について							

2 教育委員の活動状況（教育委員会以外のもの）

※教育委員会で諸般の報告事項を記載

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
令和5年4月3日	教職員着任式	
令和5年4月6日	町立小・中学校入学式	
令和5年4月11日	第1回福井県市町教育長会議	オンライン会議
令和5年4月14日	全国町村教育長会理事会	東京都
令和5年4月24日	学校訪問（本郷小）	
令和5年4月25日	学校訪問（佐分利小、大島小、大飯中）	
令和5年4月26日	学校訪問（名田庄小、名田庄中）	
令和5年4月28日	若狭4市町教育長情報交換会	小浜市役所
令和5年5月12日	令和5年度おおい町スポーツ推進委員協議会総会	
令和5年5月15日 ～5月16日	全国町村教育長会定期総会	東京都
令和5年5月19日	前期学校訪問	名田庄中
令和5年5月22日	学校訪問（名田庄小、名田庄中）	
令和5年5月22日	前期学校訪問	大飯中、佐分利小
令和5年5月23日	第1回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和5年5月24日	全国市町村教育会委員会連合会定期総会	東京都
令和5年5月26日	県市町教育委員会連絡協議会	勝山市
令和5年5月26日	前期学校訪問	大島小
令和5年5月29日	学校訪問（大島小）	
令和5年5月30日	若狭4市町部活動地域移行情報交換会	
令和5年5月31日	第1回福井県へき地複式教育振興会評議員会	オンライン会議
令和5年5月31日	第2回市町教育長会議 第1回町村教育長会議	オンライン会議
令和5年6月1日	学校訪問（大飯中）	
令和5年6月8日	前期学校訪問	本郷小
令和5年6月15日	学校訪問（本郷小）	
令和5年6月16日	学校訪問（大島小）	

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
令和5年6月20日	第3回県市町教育長会議	オンライン会議
令和5年6月23日	前期学校訪問	名田庄小
令和5年6月26日	おおい町人権教育推進協議会	
令和5年6月29日	若狭地区教育長会議	嶺南教育事務所
令和5年7月6日	若教連連携連絡会議	嶺南教育事務所
令和5年7月7日	おおい町虐待防止等ネットワーク協議会	
令和5年7月12日	学校訪問（名田庄小、名田庄中、佐分利小）	
令和5年7月14日	学校訪問（大島小）	
令和5年7月14日	第4回県市町教育長会議	オンライン会議
令和5年7月17日	第1回おおい町教育支援委員会	
令和5年7月19日	学校訪問（本郷小）	
令和5年7月20日	第2回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和5年8月2日	第5回県市町教育長会議	福井県庁
令和5年8月24日 ～8月25日	東海北陸町村教育長研究協議会愛知大会	愛知県
令和5年9月14日	学校訪問（本郷小、大島小、佐分利小）	
令和5年9月15日	学校訪問（名田庄小、名田庄中、大飯中）	
令和5年9月21日	人権教育推進協議会	
令和5年9月27日	福井県市町教育長会情報交換会	
令和5年9月29日	第3回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和5年10月2日 ～10月3日	教育委員会視察研修	千葉県、東京都
令和5年10月5日 ～10月6日	全国町村教育長会理事会	東京都
令和5年10月12日	第44回公立小浜病院教育委員会	公立小浜病院
令和5年10月18日	福井県市町教育長研修会	勝山市
令和5年10月19日	福井県市町教育長研修会	勝山市
令和5年10月24日 ～10月25日	嶺南地区教育長会視察研修	愛知県、岐阜県
令和5年10月26日	人権教育推進協議会先進地視察研修	京都府
令和5年10月27日	後期学校訪問	佐分利小
令和5年11月7日	後期学校訪問	本郷小

年月日	活動内容（参加行事等）	備考
令和5年11月8日	後期学校訪問	名田庄小
令和5年11月9日	後期学校訪問	大島小
令和5年11月13日	若狭地方教育委員会教育委員研修	高浜町
令和5年11月13日	後期学校訪問	大飯中
令和5年11月14日	後期学校訪問	名田庄中
令和5年11月13日 ～11月15日	台湾訪問	
令和5年11月20日	福井大学講義（嶺南地域学A）	福井大学
令和5年11月22日	第7回県市町教育長会議	福井県庁
令和5年11月24日	人権教育「さわやかライブ講座」	
令和5年12月12日	第4回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和5年12月21日	第5回嶺南地区教育長会、懇談会	嶺南教育事務所
令和5年12月22日	第2回おおい町教育支援委員会	
令和6年1月7日	おおい町はたちのつどい	
令和6年1月22日	第6回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和6年1月27日	文化財防火デーに伴う文化財防ぎょ訓練	
令和6年1月29日	第7回嶺南地区教育長会	嶺南教育事務所
令和6年2月1日 ～2月2日	全国町村教育長会常任理事会	東京都
令和6年2月7日	総合教育会議 教育懇談会	
令和6年2月9日	第8回県市町教育長会議	福井県庁
令和6年2月15日	町人権教育推進協議会	
令和6年2月16日	公立小浜病院組合教育委員会	公立小浜病院
令和6年3月8日	町立中学校卒業式	大飯中、名田庄中
令和6年3月15日	第9回県市町教育長会議	オンライン会議
令和6年3月15日	町立小学校卒業式	本郷小、佐分利小、大島小、名田庄小
-	令和5年度福井県市町女性教育委員の会総会 ※開催なし	
-	令和5年度福井県市町女性教育委員の会第1回研修会 ※開催なし	

5. おおい町教育委員会の自己点検・評価シート

自己点検・評価の考え方

おおい町教育委員会は、政策の効果の把握、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することにより、政策の立案を的確に行うため自己点検・評価を行いました。なお、教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、第2次おおい町総合計画の主要施策に係る事業を点検・評価しました。 A：十分な成果が見られた B：おおむね成果が見られた C：成果がみられなかった

大項目	中項目	小項目	令和4年度		令和5年度	
			事業 成果	点検・ 評価	事業 成果	点検・ 評価
1 教育委員会の活動	(1) 教育委員会の会議の運営改善	① 会議の開催回数	A	・定例会を6回、臨時会を1回開催した。	A	・定例会を6回、臨時会を1回開催した。
		② 教育委員会会議の運営上の工夫	A	・教育委員会定例会・教育委員協議会と教育委員会行事を同日開催した。	A	・教育委員会定例会・教育委員協議会と教育委員会行事を同日開催した。
	(2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	① 教育委員会会議の傍聴者の状況	評価外	・会議の開催の公表はしているが、傍聴者はなかった。	評価外	・会議の開催の公表はしているが、傍聴者はなかった。
		② 議事録の公開、広報、公聴活動の状況	評価外	・議事録の公開は、おおい町情報公開条例に基づいて対応しているが、令和4年度は請求がなかった。	評価外	・議事録の公開は、おおい町情報公開条例に基づいて対応しているが、令和5年度は請求がなかった。
	(3) 教育委員会と事務局との連携	① 教育委員会と事務局との連携	A	・常に連携をとり、学校教育・社会教育の推進に努めた。	A	・常に連携をとり、学校教育・社会教育の推進に努めた。
	(4) 教育委員会と首長の連携	① 教育委員会と首長との意見交換会の実施	評価外	・新型コロナウイルスの影響により実施していない。	A	・総合教育会議において1件の協議を行った。
	(5) 教育委員の自己研鑽	① 研修会への参加状況	A	・県市町教育連絡協議会研修会、嶺南地区教育委員会研修会、若狭地区教育委員会連絡協議会研修会に参加した。福井県市町女性教育委員の会研修については教育委員2名参加した。	A	・県市町教育連絡協議会研修会、嶺南地区教育委員会研修会、若狭地区教育委員会連絡協議会研修会に参加した。
	(6) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備	① 学校訪問	A	・新型コロナウイルス感染症対策を講じて、教育委員をグループ分けし実施した。	A	・町内の小中学校6校の学校訪問を行い、各教室の授業内容を視察した。 ・訪問日は、いずれかの委員が出席するように努めた。
② 所管施設の訪問		評価外	・新型コロナウイルスの影響により、施設訪問は実施していない。	評価外	・新型コロナウイルスの影響により、施設訪問は実施していない。	
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1) 教育委員会の規則及び重要な訓令の制定又は改廃に関する事。		A	・おおい町若州一滝文庫の設置及び管理に関する条例の一部改正 ・おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例施行規則の一部改正 上記2件を委員会に諮り議決得る。 ・おおい町教育委員会申請書等の押印の省略に関する規則の制定 ・おおい町教育委員会所管補助金等交付要綱の一部を改正する告示 上記2件については、おおい町教育委員会の教育長に対する事務委任規則第2条第1項第1号の規定により委員会の承認を得る。	A	・おおい町立小学校及び中学校管理規則の一部改正について ・おおい町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について ・おおい町会計年度任用職員（教育行政事務等補助員）取扱要綱の一部改正について ・おおい町立小学校及び中学校管理規則の一部改正について 上記4件を委員会に諮り議決得る。 ・おおい町教育委員会における個人情報保護条例施行規則を廃止する規則について ・おおい町高等学校等通学費助成金交付要綱の一部改正について ・おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例の一部改正について ・おおい町進学サポート給付金の支給等に関する条例施行規則の一部改正について ・おおい町立学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について 上記5件については、おおい町教育委員会の教育長に対する事務委任規則第2条第1項第1号の規定により委員会の承認を得る。
	(2) 学校教育及び社会教育の一般方針を定めること。	A	・教育方針を定めた。また、社会教育方針を定めた。	A	・教育方針を定めた。また、社会教育方針を定めた。	
	(3) 教育財産の取得について、法第28条第2項の規定に基づき町長に申出を行うこと。	評価外	・学校、その他教育機関の用に供する公有財産の取得について、令和4年度中はなかった。	評価外	・学校、その他教育機関の用に供する公有財産の取得について、令和5年度中はなかった。	
	(4) 教育予算その他議会の議決を経るべき事案について、法第29条の規定に基づき町長に意見を述べる事。	A	・令和4年度9月補正予算（令和4年第6回定例会にて議決得る） ・令和4年度12月補正予算（令和4年第7回定例会にて議決得る） ・令和4年度3月補正予算（令和5年第1回定例会にて議決得る） ・令和5年度当初予算（令和5年第1回定例会にて議決得る）	A	・令和5年度6月補正予算（令和5年第3回定例会にて議決得る） ・令和5年度9月補正予算（令和5年第5回臨時会にて議決得る） ・令和5年度12月補正予算（令和5年第7回定例会にて議決得る） ・令和5年度3月補正予算（令和6年第1回定例会にて議決得る） ・令和6年度当初予算（令和6年第1回定例会にて議決得る）	
	(5) 教育委員会の所管に属する法第30条に規定する学校その他の教育機関設置又は廃止に関する事。	評価外	・令和4年度中はなかった。	評価外	・令和5年度中はなかった。	
	(6) おおい町教育委員会事務局組織規則（平成18年おおい町教育委員会規則第4号。以下「事務局組織規則」という。）に規定する事務局の職員及び市町立学校職員給与負担法（昭和23年法律第135号。以下「給与負担法」という。）第1条に規定する職員以外の教育機関の職員の任免その他の人事に関する事。ただし、教育委員会が別に指定する職員に係るものを除く。	A	・令和5年第2回定例会で人事について承認した。（令和5年4月1日付事務局局職員人事異動に関する議案）	A	・令和6年第2回定例会で人事について承認した。（令和6年4月1日付事務局局職員人事異動に関する議案）	

大項目	中項目	小項目	令和4年度		令和5年度		
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価	
教育委員会が管理・執行する事務	(7) 給与負担法第1条に規定する職員の任免その他の進退について内申に関する事。		評価外	・令和4年度中はなかった。	評価外	・令和5年度中はなかった。	
	(8) 前号の職員の人事及び服務の監督の一般方針を定めること。		評価外	・令和4年度中はなかった。	評価外	・令和5年度中はなかった。	
	(9) 事務局組織規則に規定する事務局及び教育機関の職員（給与負担法第1条に規定する職員を除く。）の懲戒処分に関する事。		評価外	・懲戒処分は令和4年度中はなかった。	評価外	・懲戒処分は令和5年度中はなかった。	
	(10) 法令又は条例に基づく各種委員の任命、委嘱または解嘱に関する事。		A	<ul style="list-style-type: none"> ・おおい町社会教育委員 ・おおい町公民館運営審議会委員 ・おおい町青少年愛護センター運営委員会委員 ・おおい町図書館協議会委員 ・おおい町人権教育指導員 ・おおい町青少年愛護センター運営委員会委員 ・おおい町立学校給食センター運営委員会委員 ・おおい町生涯学習推進委員会委員 ・おおい町文化財保護委員会委員 ・おおい町スポーツ推進委員 ・おおい町立学校体育施設管理指導員 ・小浜藩松ヶ瀬台場跡再整備検討委員会 ・史跡小浜藩台場跡保存活用計画策定委員会委員 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・おおい町立学校歯科医 ・おおい町立学校給食センター運営委員会委員 ・おおい町社会教育委員 ・おおい町公民館運営審議会委員 ・おおい町青少年愛護センター運営委員会委員 ・おおい町立学校体育施設管理指導員 ・おおい町立図書館長 ・おおい町立公民館館長 ・おおい町立郷土史料館館長 ・おおい町曆会館館長 ・おおい町立公民館主事 ・おおい町社会教育指導員 ・おおい町人権教育指導員 ・小浜藩松ヶ瀬台場跡再整備検討委員会 ・史跡小浜藩台場跡保存活用計画策定委員会委員 ・おおい町図書館協議会委員 	
	(11) 教育長職務代理者の職務を委任する職員を指定すること		評価外	・令和4年度中はなかった。	評価外	・令和5年度中はなかった。	
	(12) 教科用図書の採択に関する事。		評価外	・令和4年度中はなかった。	A	・令和6年度使用小学校教科用図書の採択について上記1件を委員会に諮り議決を得る。	
	(13) 文化財の指定又は解除に関する事。		評価外	・令和4年度中はなかった。	評価外	・令和5年度中はなかった。	
	(14) 重要な請願、陳情又は建議の処理に関する事。		評価外	・令和4年度中はなかった。	評価外	・令和5年度中はなかった。	
	(15) 教育委員会に係る事務の管理及び執行状況の点検及び評価並びにその公表に関する事。		A	・令和3年度点検・評価を適正に行った。	A	・令和4年度点検・評価を適正に行った。	
	(16) その他教育行政の運営に関する基本方針の決定に関する事。		評価外	・令和4年度中はなかった。	評価外	・令和5年度中はなかった。	
教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(1) 生涯学習の充実	① 生涯学習体制の充実	a. 生涯学習推進計画の策定と推進（生涯学習推進計画策定事業）	A	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館毎に地域住民で組織する生涯学習推進委員が講座等を計画・実施等を行った。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施見送った講座もあったが、内容や実施時期を見極めながら感染症対策を徹底し事業を進めることが出来た。 [各公民館の生涯学習推進事業] 本郷：12講座 28回 248人(延べ) 佐分利：9講座 44回 209人(延べ) 大島：8講座 17回 203人(延べ) 名田庄：16講座 19回 474人(延べ) 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館毎に地域住民で組織する生涯学習推進委員の企画立案による講座等を実施した。新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことで、コロナ過以前とほぼ同様の活動を行うことができた。 [各公民館の生涯学習推進事業] 本郷：6講座 12回 134人(延べ) 佐分利：12講座 36回 869人(延べ) 大島：7講座 21回 214人(延べ) 名田庄：17講座 20回 590人(延べ)
		b. 指導者及びリーダーの発掘や研修（社会教育事業）	B	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員等の研修会・研究大会などが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン研修会に変更となったことがあったが、東海北陸社会教育委員研究大会など現地開催の研修会へも積極的に参加した。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育に関する各種研修会や研究大会等もコロナ禍前の活動に戻り、社会教育委員をはじめとして、公民館主事や関係機関の指導者が積極的に参加し、知見を深めた。 	
		c. 各種サークル活動の育成（公民館活動事業・生涯学習講座開催事業）	A	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館活動事業（生涯学習講座等）昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施が不可能な時期もあったが、内容や実施時期を見極めながら感染症対策を徹底し事業を進めることが出来た。 本郷：10講座 15回 873人(延べ) 佐分利：18講座 82回 877人(延べ) 大島：17講座 44回 314人(延べ) 名田庄：10講座 13回 716人(延べ) ・各公民館にて定期的にInstagramやfacebookでの活動周知を行った。 ・公民館活動事業を継続して実施しているサークルは自主運営のサークルへの移行を促している。 ・大飯地域80サークル、名田庄地域32サークル 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館活動事業（生涯学習講座等）新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことで、コロナ過以前とほぼ同様の活動を行うことができた。 本郷：20講座 39回 705人(延べ) 佐分利：21講座 82回 1,269人(延べ) 大島：21講座 53回 712人(延べ) 名田庄：14講座 19回 848人(延べ) ・各公民館において定期的にInstagramやfacebookでの活動周知を行った。 ・公民館活動事業で継続して実施している教室は自主運営のサークルへの移行を促している。 ・大飯地域77サークル、名田庄地域31サークル 	
		d. 世代間交流の促進（生涯スポーツ活動推進事業）	A	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年代層を対象にスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむと同時に、世代間の交流を図っている。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から大人数が集まり密になるスポーツ行事は中止したが、感染対策を徹底し人数制限等で対応可能な行事については実施した。 ・スポーツ協会との共催として、町民スポーツ大会の代替として参加者が出来るだけ密にならないよう工夫し、町民スポーツフェスを実施した。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年代層を対象にスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむと同時に、世代間の交流を図っている。 ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、5年ぶりに従来どおりの形式での町民スポーツ大会を開催した。 ・その他の各種スポーツ教室もほぼ従来どおりに実施できた。 ・各スポーツ団体の活動もコロナ禍前の活動を行うことができた。 	

大項目	中項目	小項目	令和4年度		令和5年度		
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価	
教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(1) 生涯学習の充実	① 生涯学習体制の充実	A	・文化協会が中心となって行っている「ふるさと踊りフェスティバル」は、感染症拡大防止の観点から中止となり、町民文化祭については、感染症対策を徹底しながら3年ぶりに開催され、文化協会に所属のサークルによる発表等が実施された。 ・感染症対策として利用者数の制限等を行ったが、年間を通してサークル他施設使用者に利用してもらうことができた。 ・「公民館まつり」や「地区文化祭」を開催し、公民館教室や自主サークルで制作した作品の展示を行った。	A	・文化協会主催の町民文化祭を3日間に渡って開催し、文化協会に所属するサークルの発表や展示を行った。また各踊り保存会に参加してもらいふるさと伝統踊りを披露した。 ・各種サークルが年間を通して各施設を活発に利用した。 ・「公民館まつり」や「地区文化祭」を開催し、公民館教室や自主サークルで制作した作品の展示を行った。	
		② 生涯学習環境の充実	A	・総合町民センター（LED化改修工事・2F、3F他） ・ふるさと交流センター（LED化改修工事・ホール、事務室） ・はまかぜ交流センター（屋根補修工事） ・里山文化交流センター（LED化改修工事） ・大飯図書館・郷土史料館（LED化改修工事） ・総合運動公園（野球場改修工事～R6）	A	・総合町民センター（防火シャッター改修、改修工事実施設計） ・はまかぜ交流センター（高圧電源ケーブル改修） ・里山文化交流センター（空調機器更新工事～R6） ・大飯図書館・郷土史料館（郷土史料館映像展示設備更新） ・若州一滴文庫（防火水槽・駐車場整備工事、長屋棟屋根補修工事、本館フロンジ敷物取替） ・総合運動公園（野球場改修工事R5～、）	
		b. 調査及び広報活動の充実	A	生涯学習推進委員が自ら地域の情報を把握し、住民のニーズや地域の特色を生かした講座等の企画を行い、開催については、生涯学習推進委員が地域でチラシを利用して呼びかけたり、告知放送・広報誌・町ホームページやチャンネルO、またInstagramやFacebookなどのSNSを活用して住民に周知した。	A	生涯学習推進委員が自ら地域の情報を把握し、住民のニーズや地域の特色を生かした講座等を企画した。また、広報活動については、チラシを効果的に配布をするほか、告知放送・広報誌・町ホームページやチャンネルO、またInstagramやFacebookなどのSNSを活用して住民に周知した。	
		c. 学習内容の充実 (社会教育事業・公民館運営審議会委員事業・生涯学習推進委員活動事業)	A	・生涯学習推進委員や公民館主事が常に地域住民のニーズの把握に努め、地域ごとの特色を生かした活動に向けた取り組みを積極的に実施している。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、実施可能な方法を検討し、実施可能な事業は実施した。 ・小中学校との連携として図書司書を派遣し、学校図書室の充実を図った。また、ブックスタートや読み聞かせをとおして幼児から本に親しむ環境づくりを行った。 図書館に親しみを持ってもらえるよう「図書館まつり」や各諸イベント等を実施した。	A	・生涯学習推進委員や公民館主事が常に地域住民のニーズの把握に努め、地域ごとの特色を生かした活動に向けた取り組みを積極的に実施した。 ・優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供するとともに文化の振興を図るため、宝くじ文化公演事業として、歌手の荻野目洋子氏のコンサートを開催した。 ・小中学校との連携として司書を派遣し、学校図書室の整備や支援、充実を図った。また、ジュニア司書の養成を行った。 ブックスタートや読み聞かせをとおして幼児から本に親しむ環境づくりを行った。 本の魅力や図書館に親しみを持ってもらえるよう「図書館まつり」や各諸イベント等を実施した。	
	(2) 学校教育の充実	① 学校施設や設備などの整備及び充実	A	・名田庄中学校食堂エアコン更新工事 ・大飯中学校理科室エアコン更新工事 ・学校給食センターボイラー改修工事設計委託業務 ・大飯中学校校舎コンクリート耐久性等調査業務 ・大飯中学校施設改修工事設計委託業務	A	・名田庄小学校階段すり設置工事 ・大飯中学校校舎等改修工事 ・名田庄中学校高圧引込柱更新工事 ・本郷小学校高圧受電設備更新工事 ・大飯中学校理科室エアコン更新工事	
			A	・各学校のブログの情報の充実を図り、情報発信に努めた。 ・校務支援システムの運用を図った。 ・ICT機器（電子黒板、タブレット端末、校内無線LAN等）を活用することにより、情報活用能力の向上を図った。 ・GIGAスクール構想を推進するため、校務系（教職員用）ノートPCを更新した。	A	・各学校のHP作成ツールを導入し、教員の作成負担を減らすとともに情報量の充実を図った。 ・校務支援システムの運用を図った。 ・ICT機器（電子黒板、タブレット端末、校内無線LAN等）を活用することにより、情報活用能力の向上を図った。 ・GIGAスクール構想を推進するため、電子黒板を更新した。	
		② 適切な教員の配置と教育内容の充実 (町費負担教員配置事業・学力向上実践事業)	A	・学習支援や特別支援に必要な教員を県と連携して町費負担教員として11名配置した。 ・町内小・中学校で統一した学力調査を実施し、学力の向上を目指している。	A	・学習支援や特別支援に必要な教員を県と連携して町費負担教員として14名配置した。 ・町内小・中学校で統一した学力調査を実施し、学力の向上を目指している。	
	③ 特色ある教育の推進	a. 特色ある学校づくり (地域の特色を生かした教育活動推進事業)	評価外	・新型コロナウイルスの影響により、実施していない	A	・ゲストティーチャーを招いたり、現地に行ったりして体験的な活動を行い、各地域の特性を生かした学びと交流を行った。	
			B	町内小中学校で、児童・生徒が「総合的な学習の時間」の中で、ふるさとに関する課題を自ら見出し、課題を設定して調べ活動に取り組んでいる。 新型コロナウイルスの影響により、内容を変更し実施	A	・町内小中学校で、児童・生徒が「総合的な学習の時間」の中で、ふるさとに関する課題を自ら見出し、課題を設定して調べ活動に取り組んでいる。 ・町内小中学校間でふるさと学習の成果発表を通して、自身が住んでいる地域の魅力を発見し、地域への愛着やふるさとを大切にしていこうとする気持ちを育てた。	
		c. 熱意ある優秀な教育者の養成 (学校教育研究会事業)	評価外	・新型コロナウイルスの影響により、実施していない	A	・研究会を定期的に開催し、外部講師を招き指導を受けた。	
	(3) 青少年の健全育成	① 健全に青少年が育つ環境づくり	a. 地域子ども育成事業の推進 (放課後子ども教室推進事業)	A	・地域社会の中で放課後の子どもたちの安全な居場所づくりを推進する。 本郷：本郷小学校児童を対象とした「ニヤン公塾」を定期的に開催 開催数 6回 参加人数 40人 佐分利：佐分利小学校児童を対象。 「館長とあそぼう」2回 参加人数のべ 48人 ※飯ごろ炊さんは、ｺｯﾏにより中止 大島：大島小学校児童を対象 そろばん・・・開催数 51回 参加人数 274人 ダンス・・・開催数 2回 参加人数 15人 太鼓・・・開催数 2回 参加人数 10人 読書感想文・・・開催数 3回 参加人数 17人 名田庄：名田庄小学校児童を対象 「なかよしらんど」1回 参加人数 7人 ※ ひまわりらんど・ゆきんこらんどはｺｯﾏ拡大により中止 ・合宿通学事業は例年3泊から4泊で実施しているが、ｺｯﾏ対策として防災合宿事業に変更して各公民館にて実施（日帰りのみ） 【佐分利・大島】日帰り 参加人数 16人（5年生） 【名田庄】日帰り 参加人数 3人（5年生）	A	・地域社会の中で放課後の子どもたちの安全な居場所づくりを推進する。 ■本郷：本郷小学校児童を対象 書写教室（毛筆）・・・開催数1回 参加人数12人 書写教室（硬筆）・・・開催数1回 参加人数12人 ヘキサゴン教室・・・開催数1回 参加人数12人 プログラミング教室・・・開催数3回 参加人数11人 アイソグクッキー教室 ・・・開催数1回 参加人数14人 ■佐分利：佐分利小学校児童を対象。 館長とあそぼう・・・開催数1回 参加人数15人 忍者体験・・・開催数1回 参加人数30人 ■大島：大島小学校児童を対象 キッズダンス教室・・・開催数2回 参加人数24人 絵描き教室・・・開催数1回 参加人数11人 太鼓教室・・・開催数3回 参加人数91人 防災教室・・・開催数1回 参加人数16人 茶道教室・・・開催数2回 参加人数22人 ※防災教室は佐分利公民館と合同開催 ■名田庄：名田庄小学校児童を対象 ひまわりらんど・・・開催数1回 参加人数15人 ゆきんこらんど・・・開催数1回 参加人数12人 なかよしらんど・・・開催数1回 参加人数9人 体操教室・・・開催数2回 参加人数15人 スタービレッジ （合宿通学）2泊3日 ・・・開催数1回 参加人数15人

大項目	中項目	小項目	令和4年度		令和5年度		
			事業 成果	点検・評価	事業 成果	点検・評価	
教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(3) 青少年の健全育成	① 健全に青少年が育つ環境づくり	b.ジュニアリーダーの養成(青少年愛護センター事業、子ども会活動支援事業)	B	・新型コロナ感染拡大防止の観点から活動が大きく制限され、様々なイベントや町内の行事などへのボランティア活動は中止となった。また、子ども会育成会と連携した事業(子ども会キャンプ、かるた大会)も中止となった。 ・ジュニアリーダー登録数6名(うち高校生3名)登録人数が前年度と同数	A	・新型コロナの影響を受けつつも感染対策を取りながら、子ども会育成会と連携した事業(子ども会キャンプ、かるた大会)を開催した。京都府への町外研修を行いジュニアリーダーとしての知識・技術を学び、資質向上を図るとともに、お互いの交流を深めた。 ・ジュニアリーダー登録者数8名(うち高校生3名)登録人数は前年より2名増加した。
			c.有害環境排除の推進(青少年愛護センター事業)	A	・地域ぐるみの青少年健全育成に向け、公民館・社会教育団体・学校・保護司・民生委員・PTA等と連携を図った。 ・青少年をとりまく社会環境調査として、町内書店等の有害図書の設定状況をパトロールした。	A	・地域ぐるみの青少年健全育成に向け、公民館・社会教育団体・学校・保護司・民生委員・PTA等と連携を図った。 ・青少年をとりまく社会環境調査として、町内書店等の有害図書の設定状況をパトロールした。
			d.健全な家庭づくりへの啓発(家庭教育推進事業)	B	・社会教育団体の活動等を通じて啓発した。 ・5月の第3日曜日、家庭の日の啓発活動としての「ふるさとファミリーウォーク」を開催した。参加者が出来るだけ密にならないように、一斉でのスタートや出発地点とゴール地点を2ヶ所にするなどし、感染症の拡大防止に配慮して実施した。	A	・社会教育団体の活動等を通じて啓発した。 ・5月の第3日曜日、家庭の日の啓発活動としての「ふるさとファミリーウォーク」を佐分利地区をコースとして、コロナ禍前の通常形式で実施した。
		② 青少年の社会参加や交流の促進(公民館活動事業)	A	・若者の興味を持つような企画を立て公民館活動への参加を促した。 ・犬ぞり北極探検家講演会、災害時ごはんをつくろう、公民館まつり、エネルギー教室「あつと・ザ・サイエンス」、ニューススポーツ教室、ギター教室、木工教室、金継ぎ教室、し〜まいるジム、ボールエクササイズ教室、アイシングクッキー教室、島山神社の清掃活動、きのこ観察会、サマーコンサート等	A	・子供や若者が興味を持つような企画を計画し公民館活動への参加を促した。 ・各公民館まつり、各料理教室、プログラミング教室、書写教室、みんなでラジオ体操、まちたんけん、防災学習、体操教室、しゃぼんだま実験教室等	
		③ 問題の早期発見指導體制の充実	a.相談等の体制の充実(各種相談事業)	A	・様々な相談に対応できるよう、町愛護センターを中心とするネットワークの強化(情報の共有化)を図った。 ・相談等の体制を周知するため、啓発物品を配布した。	A	・様々な相談に対応できるよう、町愛護センターを中心とするネットワークの強化(情報の共有化)を図った。 ・相談等の体制を周知するため、啓発物品を配布した。
			b.関係機関と連携強化(青少年愛護センター事業)	A	・各種関係機関と緊密な連携を保ちながら、月2回本郷駅前での街頭指導、名田庄地域の中学生自転車通学の見守り、夏休み期間中の夜間巡回パトロールを実施した。 ・青少年育成会おおい町民会議との連携事業で「わんわんパトロール」を発足し、小学生等の登下校時の見守り活動を強化した。(ペットの散歩時にペットに「子ども見守り隊」と表示したベストを着用してもらい町内を散歩させることで、不審者の抑止や見守り活動の周知を行う。)	A	・各種関係機関と緊密な連携を保ちながら、月2回本郷駅前での街頭指導、名田庄地域の中学生自転車通学の見守り、夏休み期間中の夜間巡回パトロールを実施した。 ・青少年育成会おおい町民会議との連携事業で「わんわんパトロール」を組織し、小学生等の登下校時の見守り活動を強化した。(ペットの散歩時にペットに「子ども見守り隊」と表示したベストを着用してもらい町内を散歩させることで、不審者の抑止や見守り活動の周知を行う。) ・「子ども110番の家」のマップを更新した。
	(4) 地域教育の推進	① 地域教育の充実に向けた環境整備	a.地域教育拠点の充実(社会教育団体活動支援事業)	A	・青少年育成町民会議・輝くおおい女性の会・子ども会育成会、きのこ星の町ネットワーク等の各種社会教育団体に活動経費を助成した。 ・女性問題担当の社会教育指導員を配置している。	A	・青少年育成会おおい町民会議・輝くおおい女性の会・子ども会育成会、きのこ星の町ネットワーク、国際交流協会等の各種社会教育団体に活動経費を助成した。 ・国際交流協会においては、町が台湾新北市淡水区と友好交流都市の覚書を締結したことから、今後の交流のあり方を検討するため、台湾視察を実施した。 ・女性問題担当の社会教育指導員を配置している。
			b.地域ぐるみ教育推進リーダーの育成(社会教育事業)	B	・女性団体ネットワーク、子ども会等の各種社会教育団体において新型コロナ感染拡大防止対策を行いながら研修会等(オンライン研修含む)に参加した。また、国際交流協会においては、新型コロナ感染拡大防止の観点から外国との出入国に制限があり、海外派遣を伴う活動は中止となり、町内に在住の外国人との交流事業を行った。	A	・女性団体ネットワークや子ども会等の各種社会教育団体において研修会等に参加した。また、国際交流協会においては、新型コロナウィルス感染症の拡大により中止が続いていたドイツノイマルクトとの交流を再開し、3年に一度のサイクルで行う「受入」「派遣」「休止」のうち、「派遣」の年であったことから、国際交流協会会員12名をノイマルクトへ派遣した。
			c.産学協同による学習の推進	A	・女性団体等の研修会等で町内の教育関係者などが身近にエネルギーや放射線について、学ぶことができた。(新型コロナ感染拡大防止の観点から座席制限を行った。総合町民センターにて開催 41名参加) ・きのこ星の町おおいネットワークの会員が原子力関係施設を視察しその結果をリーフレットにまとめ、学校や児童を通じて保護者に、また、公民館等に配付し学びを広めることができた。(視察8名)	A	・きのこ星の町おおいネットワークでは、放射性廃棄物の地層処分についての研修を重ねており、「地層処分を考えるフォーラムin福井」への参加(8名)やエネルギーサイエンス田澤田哲生氏を講師として招き「核のゴミの処分問題について」の講演会(参加者43名)などを行った。 また、原子力エネルギーに関する学習のまとめと、将来を担う子ども達へのエネルギー教育の一助とするために、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構島田氏の監修を受け、紙芝居を2編作成した。
		② 人権教育の推進(人権教育推進事業・人権講演会開催事業)	A	・人権教育指導員の配置や、ピアニスト辻井伸行氏の恩師であるピアニスト・東京音楽大学准教授 川上昌裕氏を講師に人権教育講演会(さわやかライブ講座)を開催した(受講者140名)。新型コロナ感染拡大防止の観点から入場制限200名とし、整理券を事前配付した。 ・「SDGs、拉致問題」に基づく内容に関する研修を、役場職員並びに公民館職員等を対象に実施した。(受講者31名) ・泉関連の研修会においては、主にワガビ研修動画配信の研修会であったが、都合を調整することで研修に参加しやすい環境が構築され、参加者の知見向上に努めることができた。	A	・人権教育の推進及び人権問題の解決を図るため、人権教育指導員を配置している。 ・人権意識の高揚を図るため、日頃接する機会が少ない著名な講師を招き、講演を行うことで教養を高める「さわやかライブ講座」では、日本テクノ株式会社環境マイスターの新津春子氏を講師に迎えて開催した。今回は、町内中学生を対象にした講演会と一般の方を対象にした講演会の2回に分けて実施した。 ・例年実施している人権に関する作文・標語、メッセージの募集では、1,216名の応募があった。また、応募作品をまとめた冊子「人権」第54号を100冊、デジタル版1,000部を発行し啓発を行った。 ・人権研修の機会を増やす新たな試みとして、町民を対象にした人権DVD視聴会を各地域で行った。	

内部評価

令和5年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、自己点検及び評価を実施し、その結果を今回の報告書にまとめました。

(1)教育委員会の活動については、隔月開かれる教育委員会定例会に加え、協議・審議案件が発生した場合に臨時会を開催し、速やかな情報共有と教育活動の推進に努めました。

(2)教育委員会が管理・執行する事務については、項目を個別に点検・評価することにより、事業などの執行状況の確認ができ、成果を検証することができました。

(3)教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、事務局が執行すべき事務の実施状況が確認でき、学校教育課、社会教育課共に概ね計画通りに事務が執行されていることを確認できました。

学校教育・社会教育それぞれの事業に工夫と改善を心がけ、事業を推し進め、その結果について自己点検・評価を行う必要性を確認しました。

今後の事務・事業について、事務・事業の目的、必要性等を踏まえ、常に問題意識を持って事務・事業の遂行に当たる必要があります。児童数・生徒数が減少する中で、学校の教育環境の改善・充実に向けてより一層の努力をし、ふるさとへの愛と誇りを育み、特色ある教育を推進しなければなりません。最後に、おおい町の教育・文化に責任を持つ組織として、不易と流行を的確にとらえ、より質の高い教育、安全安心な環境づくり、生涯にわたり学び続けることができる教育を目指していきます。

外部評価

- 1 教育委員会の活動
 - ・定例会、臨時会などを定期的かつ計画的に開催し、適切な運用がなされており、教育委員会と事務局の連携が良好に行われていると評価する。
 - ・教育委員会と首長との意見交換会の実施については、総合教育会議において、おおい町中学校休日部活動における地域移行に対する共有及び協議がなされており、連携の進展がはかれている。今後さらなる充実・発展が期待される。
 - ・教育施設の改修・整備を計画的に進めていく必要があり、所管施設の状況を直接把握することが大切である。
- 2 教育委員会が管理・執行する事務
 - ・(1)～(16)の事務について、適切に行われていると評価する。
- 3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務
 - (1) 生涯学習の充実
 - ・生涯学習推進委員会により、生涯学習推進計画を踏まえ、各地域において地域のニーズに合った特徴ある活動が推進されており、評価できる。
 - ・各公民館教室が活発に行われ、地域住民の学習機会の充実が図れており評価できるが、自主サークルの数が減少しており、自主学習活動の活発化につながる支援が必要である。
 - (2) 学校教育の充実
 - ・ICT環境を整備し、活用方法の研究や指導方法の改善を行い学力向上のために活用されているが、より効果的に活用し、更なる学力向上につなげていくことが大切である。
 - ・校舎等の改修や安全保持の取組、備品の整備などが、計画的に行われている。
 - ・多くの町費負担講師や適応支援員、スクールソーシャルワーカーを配置して、特別な支援を必要としている児童生徒に対応していることは評価できる。また、英語指導助手やICT支援員の配置も評価できる。
 - ・校務支援システムを導入して業務改善を行い、教職員の負担軽減に取り組むことで、教職員の本来の業務の時間を確保する改善をしていることは評価できる。教職員の多忙解消の更なる取組を望む。
 - (3) 青少年教育の充実
 - ・各種団体や地域の協力を得て、青少年が健全に育っていることは、大変喜ばしいことであるが、青少年愛護センターや地域、他団体との更なる連携が必要である。
 - ・ジュニアリーダーについては、前年と比較し登録者数が増加しており良い傾向であるが、今後も登録者が増えるよう参加することへの意義が明確に伝わる取組の充実が必要である。
 - (4) 地域教育の推進
 - ・種々の取組が行われ評価できるが、団体の高齢化や人口減少、少子化、青少年の地域離れが懸念されるなかで、リーダーや組織の育成に向けた支援が必要である。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、2類から5類に引き下げ変更されたことにより、昨年度に比べ多くの事業が実施でき参加者もコロナ禍以前の状況に戻ることができた。評価を見ても、令和5年度の評価は、昨年度と比較して8項目増え37項目で評価Aとなり、教育、文化活動、社会教育等それぞれの取組がなされ評価できるが、社会情勢や時代の変化による課題も増えていることから、今後も、学校・家庭・地域・団体等が連携し、地域全体としての教育力の向上と人づくりに向けさらに充実した教育委員会の発展に期待したい。

6. 令和5年度教育委員会関係全事業（83事業）

【学校教育課】 40事業

番号	目名	事業名	令和4年度 事業費（千円）		執行率 （%）	令和5年度 事業費（千円）		執行率 （%）	前年対比（%）	
			予算額	決算額		予算額	決算額		予算額	決算額
1	教育委員会費	教育委員会事業	705	561	79.57	1,070	934	87.29	51.8	66.5
2	事務局費	教育振興事業	604	604	100.00	603	603	100.00	▲0.2	▲0.2
3		教育委員会事務局事業	3,439	3,259	94.77	4,578	4,475	97.75	33.1	37.3
4		高等学校等通学費支援事業	7,500	7,182	95.76	7,797	7,544	96.76	4.0	5.0
5		適応支援ネットワーク事業	12,168	10,939	89.90	13,283	12,138	91.38	9.2	11.0
6		進学サポート事業	31,856	31,836	99.94	39,839	39,046	98.01	25.1	22.6
7		公立学校情報機器整備事業	29,796	29,608	99.37	574	561	97.74	▲98.1	▲98.1
8		入学等応援事業	-	-	-	23,193	22,613	97.50	皆増	皆増
9		教員住宅費	教職員住宅管理事業	303	207	68.32	2,177	2,171	99.72	618.5
10	学校管理費 (小学校)	小学校管理事業	28,528	28,151	98.68	55,043	53,379	96.98	92.9	89.6
11		本郷小学校運営事業	11,287	11,177	99.03	12,309	11,145	90.54	9.1	▲0.3
12		佐分利小学校運営事業	8,620	8,473	98.29	8,839	8,167	92.40	2.5	▲3.6
13		大島小学校運営事業	7,999	7,804	97.56	8,250	7,321	88.74	3.1	▲6.2
14		名田庄小学校運営事業	7,844	7,712	98.32	8,215	7,482	91.08	4.7	▲3.0
15		小学校児童輸送委託事業	25,356	23,939	94.41	27,130	24,903	91.79	7.0	4.0
16		小学校校舎等改修事業	-	-	-	495	495	100.00	皆増	皆増
17		学校ICT教育推進事業（小学校）	35,662	35,657	99.99	56,660	56,412	99.56	58.9	58.2
18		名田庄体育館管理事業	-	-	-	1,053	1,000	94.97	皆増	皆増
19		教育振興費 (小学校)	町費負担教員配置事業（小学校）	24,310	24,242	99.72	34,141	33,924	99.36	40.4
20	要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業（小学校）		2,669	2,550	95.54	2,241	2,022	90.23	▲16.0	▲20.7
21	英語力向上事業（小学校）		7,187	7,187	100.00	7,187	7,186	99.99	0.0	▲0.0
22	人権教育地区推進事業（小学校）		219	124	56.62	119	118	99.16	▲45.7	▲4.8
23	学力向上実践事業（本郷小学校）		451	403	89.36	452	424	93.81	0.2	5.2
24	学力向上実践事業（佐分利小学校）		311	280	90.03	276	203	73.55	▲11.3	▲27.5
25	学力向上実践事業（大島小学校）		264	201	76.14	448	362	80.80	69.7	80.1
26	学力向上実践事業（名田庄小学校）		552	515	93.30	437	371	84.90	▲20.8	▲28.0
27	学校管理費 (中学校)	中学校管理事業	21,376	20,357	95.23	25,095	24,018	95.71	17.4	18.0
28		大飯中学校運営事業	9,678	9,520	98.37	10,346	9,041	87.39	6.9	▲5.0
29		名田庄中学校運営事業	7,186	7,130	99.22	6,446	6,030	93.55	▲10.3	▲15.4
30		中学校生徒輸送委託事業	22,984	22,339	97.19	25,168	24,333	96.68	9.5	8.9
31		中学校校舎等改修事業	19,569	19,531	99.81	53,097	46,186	86.98	171.3	136.5
32		学校ICT教育推進事業（中学校）	18,507	18,503	99.98	32,518	31,915	98.15	75.7	72.5
33	教育振興費 (中学校)	町費負担教員配置事業（中学校）	14,646	14,324	97.80	16,346	16,090	98.43	11.6	12.3
34		要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業（中学校）	2,217	1,852	83.54	2,128	1,824	85.71	▲4.0	▲1.5
35		英語力向上事業（中学校）	4,271	4,237	99.20	4,343	4,292	98.83	1.7	1.3
36		人権教育地区推進事業（中学校）	74	27	36.49	138	118	85.51	86.5	337.0
37		学力向上実践事業（大飯中学校）	529	390	73.72	526	419	79.66	▲0.6	7.4
38	学力向上実践事業（名田庄中学校）	149	125	83.89	233	219	93.99	56.4	75.2	
39	中学校寄宿舎費	名田庄中学校寄宿舎管理運営事業	127	114	89.76	126	126	100.00	▲0.8	10.5
40	給食センター費	給食センター事業	98,996	97,003	97.99	125,097	123,340	98.60	26.4	27.2
学校教育計			467,939	458,063	97.89	618,016	592,950	95.94	32.1	29.4

【社会教育課】 43事業

番号	目名	事業名	令和4年度 事業費(千円)		執行率 (%)	令和5年度 事業費(千円)		執行率 (%)	前年対比(%)	
			予算額	決算額		予算額	決算額		予算額	決算額
1	社会福祉施設費	総合町民センター管理事業	46,371	45,700	98.55	32,517	31,697	97.48	▲ 29.9	▲ 30.6
2		はまかぜ交流センター 管理運営事業	21,061	20,738	98.47	17,925	17,568	98.01	▲ 14.9	▲ 15.3
3	ふるさと交流センター費	ふるさと交流センター管理事業	8,904	8,758	98.36	7,467	7,440	99.64	▲ 16.1	▲ 15.0
4	社会教育総務費	社会教育事業	7,286	6,225	85.44	12,131	11,467	94.53	66.5	84.2
5		はたちのつどい事業	666	583	87.54	579	447	77.20	▲ 13.1	▲ 23.3
6		人権教育事業	2,656	2,639	99.36	2,790	2,717	97.38	5.0	3.0
7	公民館費	青少年愛護センター事業	615	583	94.80	573	518	90.40	▲ 6.8	▲ 11.1
8		本郷公民館活動事業	578	574	99.31	850	845	99.41	47.1	47.2
9		佐分利公民館活動事業	804	696	86.57	609	599	98.36	▲ 24.3	▲ 13.9
10		大島公民館活動事業	615	603	98.05	632	571	90.35	2.8	▲ 5.3
11		名田庄公民館活動事業	466	421	90.34	645	620	96.12	38.4	47.3
12		本郷公民館生涯学習推進事業	190	181	95.26	86	83	96.51	▲ 54.7	▲ 54.1
13		佐分利公民館生涯学習推進事業	597	544	91.12	492	491	99.80	▲ 17.6	▲ 9.7
14		大島公民館生涯学習推進事業	393	318	80.92	237	225	94.94	▲ 39.7	▲ 29.2
15		名田庄公民館生涯学習推進事業	991	961	96.97	933	888	95.18	▲ 5.9	▲ 7.6
16		公民館管理運営事業	586	430	73.38	379	369	97.36	▲ 35.3	▲ 14.2
17		本郷公民館管理事業	5,688	5,629	98.96	5,657	5,627	99.47	▲ 0.5	▲ 0.0
18		佐分利公民館管理事業	5,220	5,185	99.33	5,458	5,447	99.80	4.6	5.1
19		大島公民館管理事業	5,263	5,220	99.18	5,368	5,363	99.91	2.0	2.7
20		名田庄公民館管理事業	5,645	5,569	98.65	5,369	5,339	99.44	▲ 4.9	▲ 4.1
21	図書館・史料館費	大飯図書館活動事業	4,768	4,747	99.56	4,743	4,711	99.33	▲ 0.5	▲ 0.8
22		名田庄図書館活動事業	4,280	4,244	99.16	4,318	4,299	99.56	0.9	1.3
23		郷土史料館活動事業	590	540	91.53	1,661	1,652	99.46	181.5	205.9
24		おおい町図書館協議会事業	227	207	91.19	47	47	100.00	▲ 79.3	▲ 77.3
25		名田庄図書館管理事業	7,885	7,832	99.33	9,216	9,177	99.58	16.9	17.2
26		大飯図書館・史料館管理事業	95,366	94,492	99.08	28,977	28,437	98.14	▲ 69.6	▲ 69.9
27	文化振興費	文化財保護事業	12,609	12,059	95.64	13,453	13,298	98.85	6.7	10.3
28		文化活動推進事業	-	-	-	9,144	8,819	96.45	皆増	皆増
29		文化財保護委員会事業	230	136	59.13	139	138	99.28	▲ 39.6	1.5
30		若州一滴文庫管理事業	44,876	43,690	97.36	64,315	63,376	98.54	43.3	45.1
31		小浜藩(松ヶ瀬・鯨崎)台場跡管理事業	5,398	5,390	99.85	10,253	10,225	99.73	89.9	89.7
32		岩の鼻遺跡館管理事業	186	183	98.39	4,873	4,854	99.61	2,519.9	2,552.5
33		暦会館管理事業	11,709	11,292	96.44	13,256	12,996	98.04	13.2	15.1
34		里山文化交流センター管理事業	63,891	63,174	98.88	72,503	67,623	93.27	13.5	7.0
35		地域おこし協力隊設置事業	3,668	3,626	98.85	-	-	-	皆減	皆減
36		保健体育総務費	保健体育管理事業	12,797	10,742	83.94	16,869	15,007	88.96	31.8
37	ふるさとファミリーウォーク事業		503	499	99.20	668	663	99.25	32.8	32.9
38	生涯スポーツ活動推進事業		516	390	75.58	447	362	80.98	▲ 13.4	▲ 7.2
39	スポーツ推進委員活動事業		870	746	85.75	1,298	1,120	86.29	49.2	50.1
40	体育施設費	オンラインウォーク等イベント事業	796	795	99.87	861	861	100.00	8.2	8.3
41		総合運動公園管理運営事業	150,156	149,497	99.56	234,743	217,897	92.82	56.3	45.8
42		名田庄総合運動場管理事業	3,815	3,548	93.00	3,991	3,988	99.92	4.6	12.4
43		名田庄体育館管理事業	700	700	100.00	-	-	-	皆減	皆減
社会教育課計			540,431	530,086	98.09	596,472	567,871	95.20	10.4	7.1
合計			1,008,370	988,149	97.99	1,214,488	1,160,821	95.58	20.4	17.5